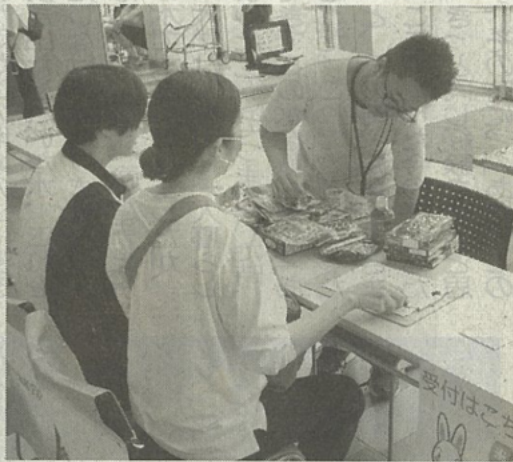


食品集め地域に貢献

第一学院
高校生ら フードドライブ活動

第一学院高校(奈良市) 奈良市西大寺東町2丁目の
とならファミリーは24日、同店専門店街ZORORから



市民から寄せられた食品をチェックする生徒
24日、奈良市西大寺東町2のとならファミリー

だ広場で、「フードドライブプロジェクト」ならファミリー」を実施。参加した高校生が、家庭で消費しきれずに眠っている食品を集め、必要とする人々に届けるフードドライブに

ついて学んだ。

高校生が、地域の困りごとと解決に自分たちの力が生かせる場があることを知り、行動することで社会性を育む取り組み。生徒が主体的に参加し、NPO法人フードバンク奈良の協力で準備を進めてきた。

この日は延べ20人の1〜3年の生徒が参加。市民らから持ち込まれるレトルト・インスタント製品や缶詰、飲料の内容、賞味期限をチェックする作業などを分担して行った。また来店者にフードバンクの資料を配り、活動を写真で記録する生徒もいた。

記録係を担った1年生の福村英志さん(15)は「自ら希望して行った活動が地域への貢献になるならうれしい。活動を通してコミュニケーション力も向上した気がする」と話した。

同日集まった食品は夏休みに合わせて奈良市内のひとり親家庭などに届けられる。同校は今後も取り組みを継続する方針。